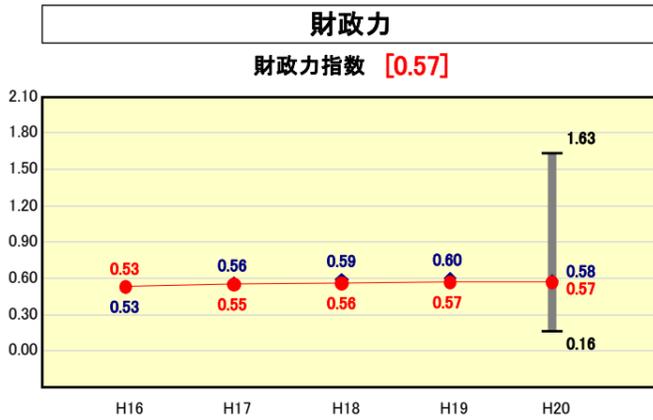


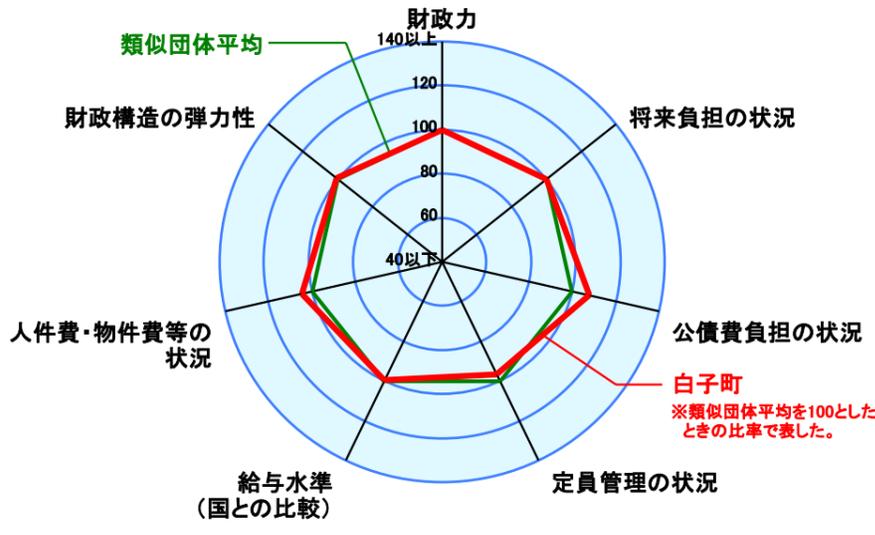
市町村財政比較分析表(平成20年度普通会計決算)



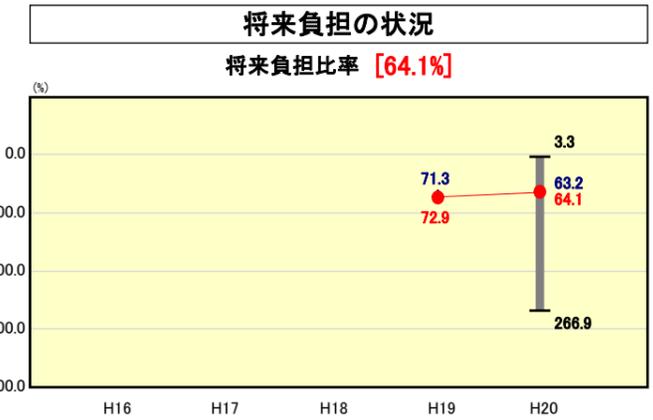
● 当該団体値
◆ 類似団体平均
T 類似団体内の最大値及び最小値

類似団体内順位 24/70
全国市町村平均 0.56
千葉県市町村平均 0.80

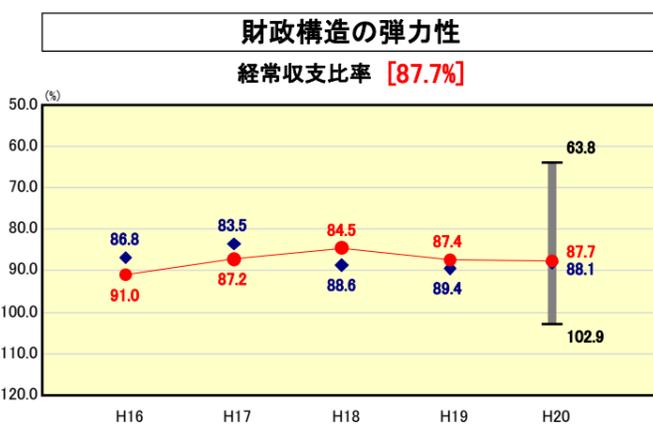
人口	12,858	人(H21.3.31現在)
面積	27.46	km ²
標準財政規模	2,886,540	千円
歳入総額	3,933,838	千円
歳出総額	3,760,028	千円
実質収支	169,163	千円



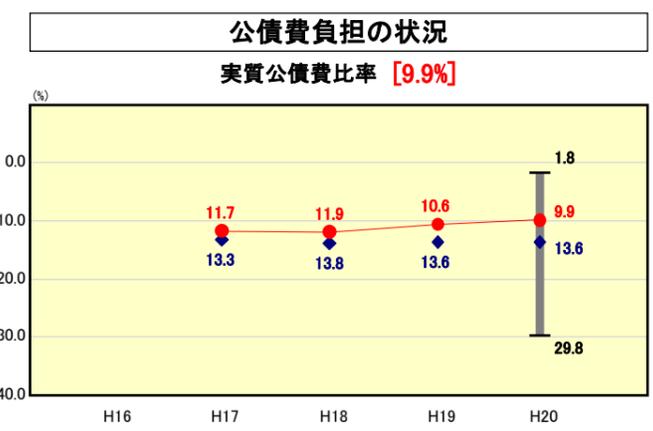
※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
※平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。



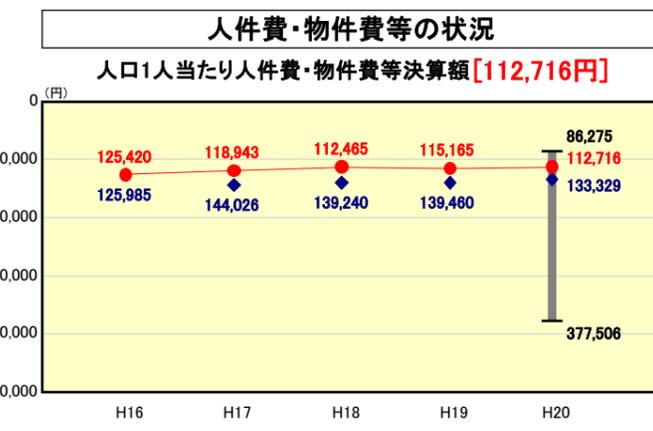
類似団体内順位 19/70
全国市町村平均 100.9
千葉県市町村平均 105.7



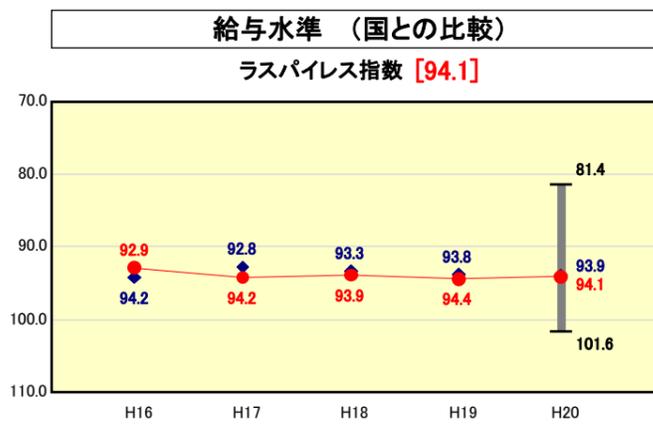
類似団体内順位 28/70
全国市町村平均 91.8
千葉県市町村平均 91.7



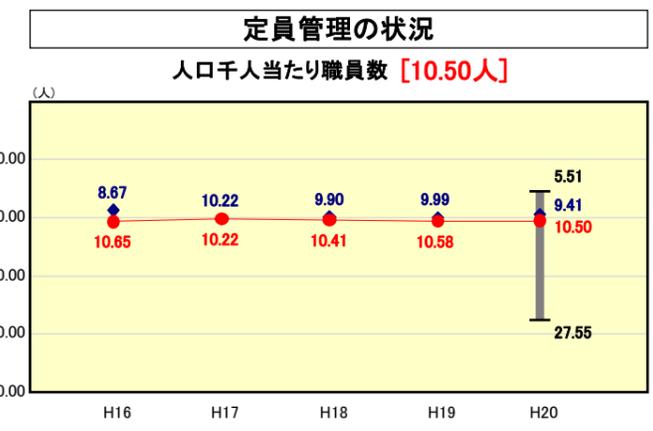
類似団体内順位 15/70
全国市町村平均 11.8
千葉県市町村平均 11.1



類似団体内順位 26/70
全国市町村平均 114,142
千葉県市町村平均 109,074



類似団体内順位 33/70
全国市平均 98.4
全国町村平均 94.6



類似団体内順位 43/70
全国市町村平均 7.46
千葉県市町村平均 7.02

※人員費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし 人員費には事業費支弁人員費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数:
類似団体平均を下回っている。定員管理・給与の適正化等による歳出削減を実施するとともに、町税の収納率向上対策等による歳入の確保に努め、財政の健全化を図る。

経常収支比率:
類似団体平均を上回っているが、第2次集中改革プランに掲げてたとおり、職員数の減(平成27年4月1日において平成16年4月1日現在に対して30人、17.5%の減)、手当の見直し等給与の適正化による人員費の削減など行財政改革の取組を通じて義務的経費の削減に努める。

人口1人当たり人員費・物件費等決算額:
類似団体平均と比較して、人員費・物件費等の適正度が低くなっている要因として、ゴミ処理業務や消防業務を一部事務組合で行っていることがあげられる。一部事務組合の人員費・物件費等に充てる負担金や観光施設事業などの公営企業会計の人員費・物件費等に充てる繰出金といった費用を合計した場合、人口1人当たりの金額は大幅に増加とすることになる。今後はこれらも含めた経費について、抑制していく必要がある。

ラスパイレス指数:
類似団体平均を下回っている。平成18年度から給与抑制を実施。平成26年度までに人員費比率25%を目標とし、引き続き給与の適正化に努める。

将来負担比率:
類似団体平均を下回っている。主たる要因としては、債務負担行為の減による将来負担額の減や、普通交付税の増額に伴う標準財政規模の増、財政調整基金等の積立による充当可能基金の増額等が上げられる。今後も公債費等義務的経費の削減を中心とする行財政改革を進め、財政の健全化に努める。

実質公債費比率:
類似団体平均を下回っている。今後とも、緊急度・住民ニーズを的確に把握した事業の選択により、起債に大きく頼ることのない財政運営に努め、引き続き水準を抑える。